

システムピッカー メインテナンス マニュアル

システムピッカーには1針から7針まで様々な交換式ヘッドがあります。交換式ヘッドはすべてステンレススチール製（SUS304 相当）で以下のような特徴があります。

- * 加工が難しいステンレススチールを用いた最大の理由は、汗や湿気に強く錆びづらいことです。
- * 針の止めネジ（ホーローねじ）もほぼ同質のステンレススチール製なので、ヘッド本体と止めねじとの摩耗を最小限に抑えています。
- * 1針ヘッドを除き、ヘッドの表面は防眩効果のためサンドブラスト処理（半艶加工）を施しています。

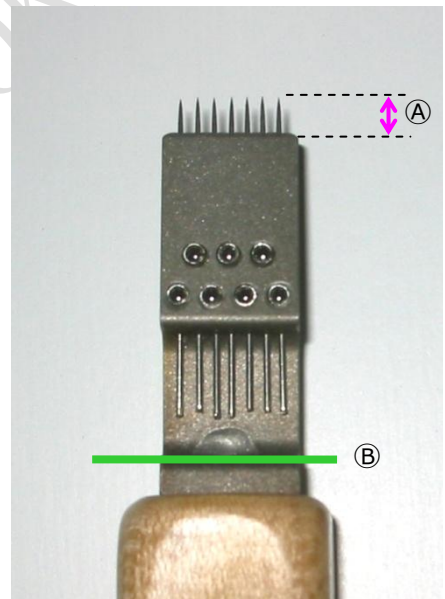


針の交換、取付

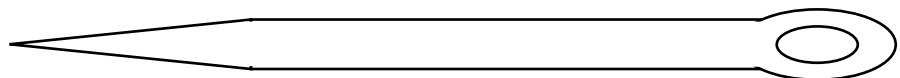
システムピッカーの針穴は直径 0.5~0.8mm 弱までの針に幅広く対応できるように穴あけ加工されています。以下の手順で針の交換、取付を行ってください。

① 針の切断

針の長さは針の出し代①に合わせて全長を決め、糸通し穴側をタイルカッターやワイヤーカッター等でカットします。針の後端が本体②に触れたり、針を固着してしまうと作業時に針が折れてしまいます。短い針で針穴より径が小さく糸通し穴が容易に針穴に入る場合はカットする必要はありません。また、あらかじめ針をドリルチャックにセットしてベルトサンダー等で針を回転させながら切断面の端面③と面取り④の加工をしておくと、驚くほど針通しがしやすくなり針の取付精度も向上します。



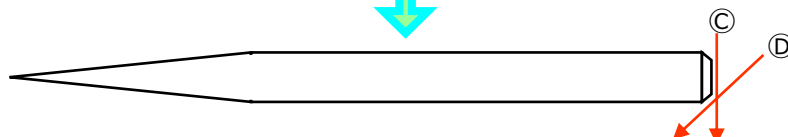
カット前



カット後



切断面処理



②ホーローねじについて

システムピッカーでは7針の一部を除くすべてのヘッドに M3（右）のホーローねじを用いています。ただし、7針Ⅱ型はM2、現在の7針Ⅴ型はM2.5（左）となります。

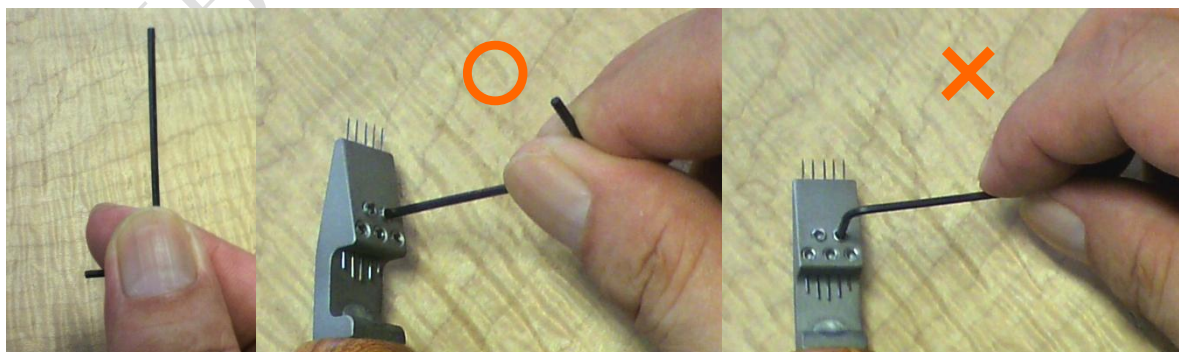
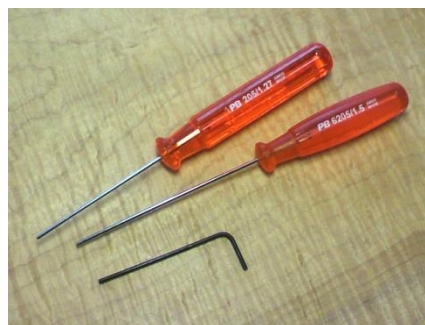


ホーローねじの先端形状には種類があり

ますが、システムピッカーでは針をしっかり挟んで微調整が利きやすいように“くぼみ先”を選んでいきます（M2を除く）。くぼみ先はご飯茶碗を裏返したような形状です。ステンレス製のホーローねじは針よりは遥かに柔らかいので針をせん断しにくいのです。ただし長く使っていると先端が摩耗、変形してきますので、針の微調整（後述）がしにくくなったらホーローねじの交換をお勧めします。

ねじの規格	ねじの名称×長さ	材質	先端形状	6角レンチの対辺サイズ	システムピッカーのヘッド
M3	M3×4	SUS HS	くぼみ先	1.5mm	下記以外の1,2,3,4,5,7針
M2	M2×4	SUS HS	平先	0.89mm	7針Ⅱ型
M2.5	M2.5×4	SUS HS	くぼみ先	1.27mm	7針Ⅴ型

ホーローねじの取り扱いは、L字型の六角棒レンチ（下）、またはドライバー型の六角棒ドライバー（上2種）で行います。L字型の六角棒レンチでは長い方をねじに差し込んで回すとそのねじの適正トルクで締め付けることができます。六角棒ドライバーは連続作業や微調整がしやすくなります。

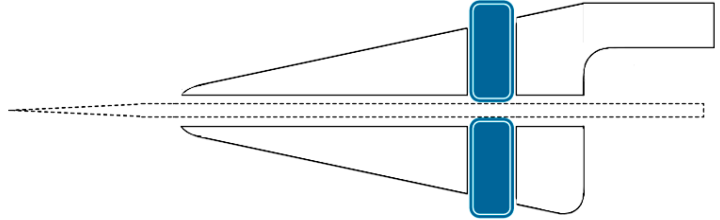


ホーローねじを回して、ガリッと抵抗がある場合、ねじ山に針の破片等の異物が混入していることがあります。この場合ホーローねじをゆっくりはずして、双方のねじ山をアセト

ンやパーツクリーナー等で洗浄し、エアダスターやウエスで清浄してください。ねじには注油してもかまいません。

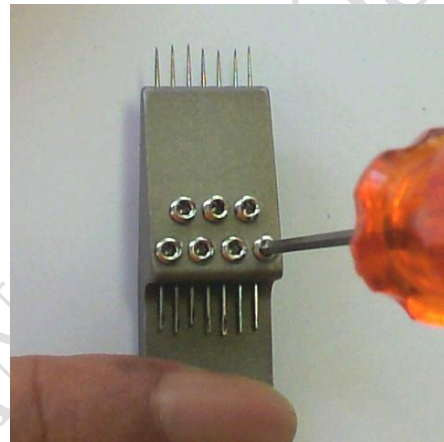
③針の取付

針はハンマーフェルトの中で自由に運動できるように、できるだけ針穴の中心に位置するようイメージしながら取り付けます。

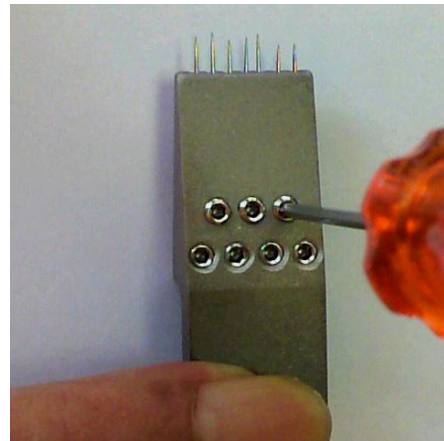


ここでは針先を揃えるのがいちばん難しい7針V型を例にとります。

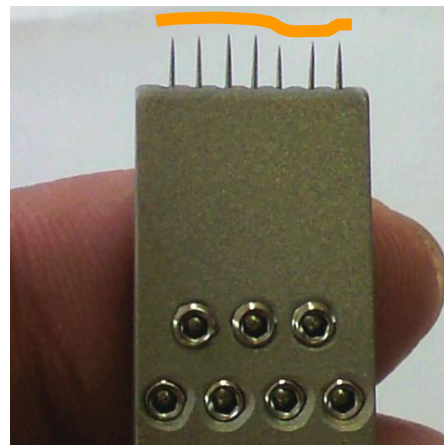
*まず、針をヘッドに挿して、ホーローねじを締めていき、針に軽く触れたら締めるのをやめて1/4~1/2回転、ねじを戻しておきます。すべての針を同じようにします。



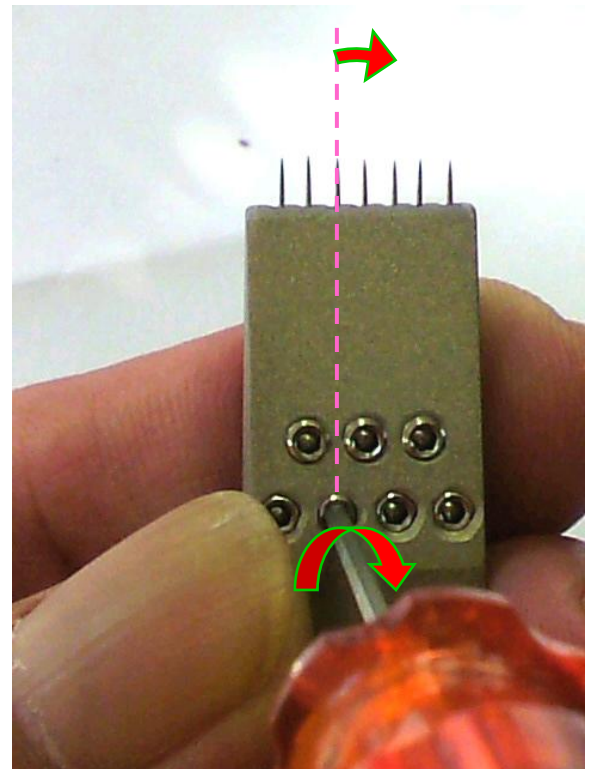
*次に針を落とさないよう注意しながら裏返して、反対側のホーローねじを締めていき、軽く止まるまで締めつけます。



*さらに裏返して針先を見ると長さが不揃い（オレンジ線）なのがわかります。ホーローねじを僅かに緩めて、爪先で針の先端を軽く押さえたり、針の後ろから押したりして長さを揃えていきます。針先を見る時5~15倍程度のルーペを使うと精度が上がります。長さが決まったらホーローねじを両方向からしっかりと締めておきます。



* 針の方向、間隔、の調整はホーローねじを増し締めしていくことで行います。つまりねじを右方向に僅かに締めることで針を右方向に振ることができます。左に振りたい場合は裏返して反対側のねじを締めます。針が動きづらい時は反対側のねじを僅かに緩めたりします。この調整を繰り返して徐々に精度を高めていきますが、何事も加減が必要です。両方向から締め過ぎれば針をせん断してしまうこともありますのでご注意ください。



④システムピッカー補修部品

made in JAPAN

No	部品名	仕様	税抜き 価格@	摘要
1	ホーローねじ M3	SUS M3×4	30	下記以外の 1,2,3,4,5,7 針
2	ホーローねじ M2	SUS M2×4	50	7 針Ⅱ型 (旧製品)
3	ホーローねじ M2.5	SUS M2.5×4	50	7 針Ⅴ型
4	L 字型六角棒レンチ 1.5	対辺 1.5	70	ホーローねじ M3 用
5	L 字型六角棒レンチ 0.89	対辺 0.89	150	ホーローねじ M2 用
6	L 字型六角棒レンチ 1.27	対辺 1.27	100	ホーローねじ M2.5 用
7	ヘッドカバー S	エストラマー	60	5 針
8	ヘッドカバー M	エストラマー	80	1,2,3,4 針
9	ヘッドカバー L	エストラマー	90	1 針ヘルパー付、7 針
10	針カバーUP 用		100	UP 用ピッカー専用
11	ヘッド用ワッシャー S	SUS φ13	20	ヘッドと直付小径グリップ間
12	ヘッド用ワッシャー M	SUS φ16	30	ヘッドと直付小径グリップ間
13	ヘッド用ワッシャー L	SUS φ20	50	ヘッドと直付小径グリップ間
14	エンザード M8	特殊鋼	150	グリップ用植え込みボルト
15	エンザード M6	特殊鋼	150	グリップ用植え込みボルト
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				